

市民ネットワークわかば



まちづくり通信 NO.80

〒264-0033 千葉県若葉区都賀の台4-5-15

☎043-284-2339 fax.043-284-2362

ホームページアドレス <http://www.chibanet.jp/wakaba/>

新年度特集



2月の市民ネットワークわかばの定期総会で共同代表になった岩崎明子（写真左）に、市民ネットワーク市議山田京子（同右）が聞きました。

山田 岩崎さんは新年度、市民ネットワークわかばの代表から千葉市全体の代表になりましたが、どんな活動をやっていきたいですか？

岩崎 様々な市民活動をしている人にたくさん会って話を聞き、毎年市民ネットワークのみんなで作っている予算要望書に活かしていきたいです。

山田 何度も議会傍聴に行っていますが、感想は？

岩崎 本会議はインターネット中継でも見られますが、常任委員会や予算・決算審査特別委員会分科会では、発言に議員の個性がより感じられ、投票の際参考にできそうです。みなさんにも傍聴をお勧めします。

山田 稲毛区生まれ若葉区育ちということで根っからの千葉市っ子ですね。今後の若葉区はどうなってほしいですか？

岩崎 誰もが住みやすい、住み続けたいと思える若葉区になってほしいです。

山田 そのために市にはどんな政策を進めてほしいですか？

岩崎 たくさんありますが…「緑の保全」、「交通の便の充実」、「通学路の安全確保や歩道のバリアフリー化」、「地元産の農産物などが安心して食べられる仕組みづくり」、「様々な立場の区民が交流する場の創出」などです。

特に、昔からある住宅地の中に空き家が目立つ一方で、緑地をつぶして新しい一戸建てが立つのを見ると、空き家をうまく活用できないものかと思えます。

山田 岩崎さんの気になっている空家の活用については、ちょうど市の住宅政策審議会から「空き家を活用した多世代共生型の地域社会構築に向けた取り組みの方向性」が出たところなんです。私たちも市民の意見を聞いて市に具体的なアイデアを出していきましょう。また次回もお話を聞かせてください。

お知らせ わかば子育てフォーラム

7月13日（日） 若葉保健福祉センター 3・4階
10:30~12:00 子連れ向け防災講座
13:00~14:30 命の大切さを子供に伝えるための
助産師による性教育講座
主催：わかば子育てフォーラム実行委員会
後援：千葉市、千葉市教育委員会
協力：社会福祉協議会若葉区事務所
問合せ先：233-8181

若葉のいずみ

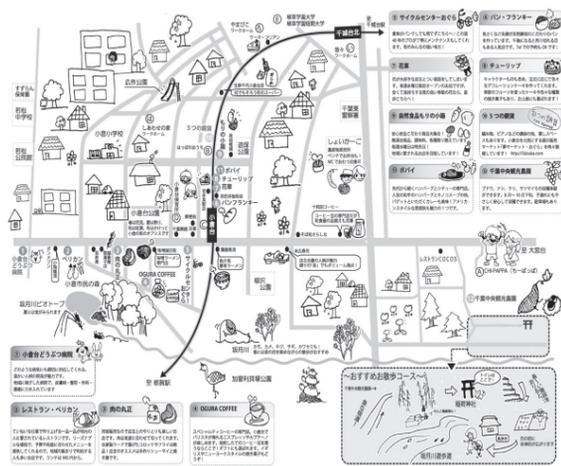
～若葉区で活動している人々紹介～



わかば街づくりマップ研究会

若葉区は緑豊かで暮らしやすい街ですが、市内で最も高齢化率が高いという課題を抱えています。子育てしやすく高齢者も豊かに暮らせる街にするには？その答えを探すため、私達はまず街の資源を調べ、地図を作ってみました。それがこの「わかまち、再発見マップ」です。今回は小倉台編です。（下図参照）

タイミング良く「若葉区地域活性化支援事業補助金交付事業」で、印刷代などに使える補助金を得て、士気も高まりました。とはいえ、一市民グループが地域の商店と地図への掲載交渉をすることは思いのほかハードルが高く、取材の足取りが重くなる日もありました。しかし記事の内容を一緒に考えていただく中で、地元商店や事業所の街に対する思い入れを共有することができ、街づくりの青写真が見えてきました。地図ができ上がったこれからが本番です。街の課題を洗い出し、街の魅力を高める工夫を行政に提案していきたいと考えています。



この地図は、協賛店とモノレール駅にて無料配布しています。ご利用ください。（金田）

問い合わせメール wakabakumap@gmail.com

若葉おもしろツアー報告

市民ネットワークわかば恒例「若葉おもしろツアー」で上記マップにあるお勧めお散歩コースを歩きました。身近な所に自然がいっぱいあることに驚きながら散策しました。



待望の2館目！

都賀駅前・子育てリラックス館が開館

千葉市は、未就学児のいる親子の交流や、子育ての相談ができる場「子育てリラックス館」を開設しています。市民ネットワークでは「各区に最低でも2館は必要」と要望してきました。そのかいあって、昨年12月に若葉区で2館目の「都賀駅前・子育てリラックス館」が開館しました。

当日は8組ほどの親子が常駐のスタッフに見守られながら、子どもは好きなおもちゃで遊び、お母さん達は文字通りリラックスしていました。予約不要なので好きな時間に来て、帰れるのが魅力。パパと子ども、祖父母が孫を連れてくるのもOKとのこと。お話しアターやお誕生会などのイベントが毎月あり、パパ講座（要予約）でパパ同士交流する場も設けています。都賀駅西口の目の前にあり、利用しやすさは抜群ですが、ちょっと狭いのが難点。

親子が1対1でいると、行き詰まったり悩むこともあります。リラックス館に来て、親子でリフレッシュすれば、お互いが幸せになれると感じました。開館：月～土曜日10時～16時 無料（岩崎明子）